# ふれあい広場

## うまくできたかな

親子ふれあいレクリエーションが、6月3日、4日びわ青少年の家で行われました。お昼はカレー作り。玉ねぎ切りに泣きながら作ったカレーと飯ごうの御飯は、最高の味に仕上がりました。

## 私のたからもの ▶15◀

### 映画のパンフレット

中さな江さん（夕陽ケ丘）

私の宝物は映画のパンフレットです。学生時代から集め始めたもので、今では三百冊以上、ダンボール箱で六箱ほどになりました。パンフレットを売っている映画では必ず買っています。無くしてしまったパンフレットを買うため、一度観た映画をもう一度観にいったこともあります。

ロードショー公開された映画のパンフレットもありますが、どちらかといえば単館で上映されるような古いマイナー映画が多いのが特徴です。一時期中国や韓国などアジアの映画に凝っていて、中国に旅行したときは映画撮影所を見学して写真を撮りまくりました。

多いときには一年間に七十回以上映画館に足を運びました。しかし、昨年七月に長男「悠樹」が生まれてからは子育てに追われ、映画は家事の合間に衛星放送で観るくらいになってしまいました。将来はまた映画館で、じっくり観賞したいと思っています。

◆みなさんが大切にしている品物を紹介するコーナー。紹介文を三百字程度にまとめてお送りください。

▽送り先　〒254平塚市浅間町9－1　平塚市広報広聴課「私のたからもの」係

## サークル掲示板

### ●リズムを楽しもう

美里リズムクラブでは、いろいろな楽器を使ってリズム演奏を楽しむ小学生の仲間を募集している。

▽練習日　第1、3金曜日
▽時間　小学校1～3年生は午後4時～5時、小学校4～6年生は午後5時～6時
▽場所　大神美里幼稚園
▽会費　月一千五百円
▽見学会　6月16日（金）
▽問い合わせ先　同会の小西妙子（電話53－〇九八三）

### ●豆剣士を募集

尚武会では、少年剣道教室の会員を募集している。対象は小学生で男女を問わない。

▽練習日　毎週火、木曜日
▽時間　午後5時～6時
▽場所　青少年会館
▽会費　月三千五百円
▽見学会　6月18日（日）
▽問い合わせ先　同会の菊本一巳（電話22－九七三二）

### ●芸能の集い参加を

福祉芸能の集い実行委員会では、チャリティ公演を開くにあたり舞踊、カラオケなどの参加者を募集している。

▽開催日　9月10日（日）
▽会場　中央公民館
▽申込期限　6月30日（金）
▽問い合わせ先　同会事務局の市川美恵志津（電話32－六二四二）

### ●早朝テニス教室に

▽日時　7月23日～8月20日の毎週日曜日、全5回午前6時30分～8時30分
▽会場　桃浜庭球場
▽対象　市内在住、在勤、在学の中学生以上
▽定員　百二十人（抽選）
▽参加料　五千円
▽申し込み　7月5日までに往復はがきで、〒254平塚市追分1－33　平塚郵便局私書箱48号　平塚市テニス協会へ

### ●夏休み体験教室に

豪華客船で集団生活をしながら北海道へ。様々な体験を通して独立心や協調性を養う。費用など詳しいことはお問い合わせを。

▽日程　8月21日（月）～25日（金）
▽対象　小学校4～6年生
▽申込期限　7月31日（月）
▽問い合わせ先　平塚市子ども会育成連絡協議会の榎本（電話32－三五一二）

### ●フォークダンスを

平塚フォークダンス協会では、初心者講習会を開く。運動のできる服装でご参加を。

▽日程　6月17日、7月1日～15日の各土曜日
▽時間　午後7時～9時
▽場所　旭北公民館
▽履物　ズック靴、バレーシューズなど
▽問い合わせ先　同会の浜本盛昭（電話33－七〇六〇）

### ●シャンソンを歌う

平塚シャンソン愛好会では、会員を募集している。今年三月発足のサークルで男性会員を歓迎する。

練習は、月二回の金曜日午後六時三十分から八時三十分、中央公民館で。シャンソンの楽しみをどうぞご一緒に。

▽問い合わせ先　同会の小島孝一（電話31－七七〇一）

### ●吹奏楽の団員に

湘南シーウィンドアンサンブルでは、吹奏楽経験者で楽器をお持ちの方を団員に募集している。低音木管パートの方は特に歓迎。見学だけでもどうぞ。

▽練習日時　・毎週火曜日午後6時～9時　・隔週日曜日　午後1時～5時
▽場所　青少年会館ほか
▽問い合わせ先　同団の西田崇（電話33－〇八六七）

### ●油彩画展開く

▽日程　6月22日（土）～27日（火）
▽時間　午前10時～午後6時
▽会場　ギャラリーT（紅谷町14－21　Tマリン湘南5階）
▽問い合わせ先　二人展の嶋本元子（電話31－二五〇六）

### ●盆踊り新曲講習会

平塚レクリエーション協会では、新曲を使った盆踊りの講習会を開く。

▽日程　7月18日（火）
▽時間　午後1時～4時
▽場所　総合体育館第2体育室
▽問い合わせ先　同会の飯尾富貴子（電話22－二〇三七）

### ◎サークル掲示板

サークルの会員募集、イベント案内などに、お気軽にご利用を。

・送り先　〒254平塚市浅間町9－1　平塚市広報広聴課「サークル掲示板」係

## お譲りします

◇**譲ります**　①**有料**　マタニティウェア、チャイルドシート、おんぶだっこひも、おまる、お宮参り用ドレス（赤ちゃん用）、冷蔵庫、ズボンプレッサー、ワープロ用机、犬用トイレ、犬用サークル、バイオリン、イコライザー、エレキベース、タイヤチェーン、ハイチェア、男児服、男児靴、②**無料**　和だんす、リビングセット、シングルベッド、セミダブルベット、雨がっぱ、電動マッサージ機、ステレオ、高校女子制服、柔道着、スキー板、鳥かご、電子ピアノ、英語教材、ガスコンロ、ひな飾り、五月人形

◇**譲ってください**　A型・B型ベビーカー、双子用ベビーカー、三輪車、滑り台、ぶらんこ、ベビーキャリー、七五三用男児服、げた箱、二段ベッド、テーブル、棚、洗濯機、テレビ、ビデオデッキ、トースター、ワープロ、扇風機、クーラー、エアコン、赤外線治療器、スピーカー、ミシン、エレクトーン、キーボード、メトロノーム、ガス湯沸かし器、50cc・80ccバイク、自転車、子供用自転車、自転車用乗車装置、介護用ベッド、剣道防具一式、パソコン

◎不用品登録情報は、地域づくり課市民生活係（内線二六三）へ。

## 教育相談

### 心のエネルギー

子ども教育相談センターに来所している不登校やいじめ、神経症など、心に悩みや問題を抱える子供たちに共通していることは、心のエネルギーがしぼんでしまっていることです。そのため、学校や家庭で身動きが取れなくなり、自信、意欲というものが失われてしまっているのです。センターでは、カウンセリングやプレイセラピー（遊戯療法）を通して、この子たちのしぼんでしまった心のエネルギーが膨らむように援助していくのですが、やはり大切なのは家庭での生活です。

子供の心のエネルギーがしぼんでしまっているときには、次のような点に目を向け、今すぐできそうなことから始めてみることが必要です。

①子供にとって家庭が安心できる場所になっているか。家庭の中に対立やいさかいがなく、落ち着いた暖かい雰囲気になっているか。親の前向きで楽しげな姿を見ることができているか。（家族の関係を見直し改善することはとても難しいことですが、時間をかけてじっくり取り組むことが必要です）

②家庭の中で、子供の存在感が弱くなっていないか。欠点ばかりを指摘しないで、子供を認めたり褒めたりの言葉掛けをしているか。子供を信頼し、子供を肯定的に評価しているか。

心のエネルギーを取り戻すには、まず、できることから始め、焦らずじっくりと取り組むことが大切だと思います。決して焦らないことです。

☆**子ども教育相談センター**
崇善小学校北側・電話36－六〇一二

## 納税貯蓄組合への加入のおすすめ

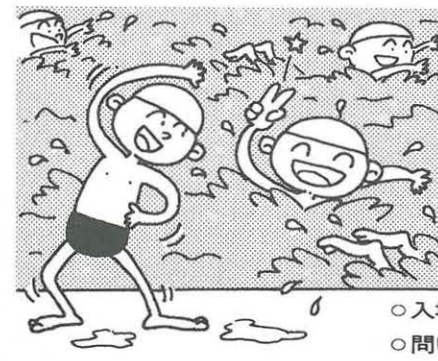
◇**納税貯蓄組合とは**
税金を円滑に納めるために法律に基づいてできた組織

◇**納税貯蓄組合の活動**
市からの事務費補助金により、円滑な納税を推進するための事業を実施している

◇**加入の手続きは**
市内には町内会や同業者などを一定の単位とした組織が264あるため、いつでもお近くの組合へ加入申し込みできる

◇**問い合わせ先**　収納課（内線280）

## 市営プールのプール開き



●**開設期間**
7月1日～8月31日
午前9時～午後4時30分

●**プール**
湘南海岸公園プール
龍城ケ丘プール

○**入場料**　大人250円、子供100円
○**問い合わせ先**　みどり公園課（内線424）

# ヘルシーライフ ●HEALTHY● ●LIFE●

## 予防接種●7月カレンダー
# 赤ちゃんの健康メモ

◎保健センター　平塚市中里34―17　電話34―0311
◎平塚保健所　平塚市豊原町6―21　電話32―0130

## 乳幼児健康診査

■受付　午後1時～2時
■会場　平塚保健所
■持ち物　母子健康手帳、筆記用具、歯ブラシ（1歳6か月児のみ）

【7月の3か月児】
・5日　7年3月1日～10日
・19日　7年3月11日～20日
・26日　7年3月21日～31日

【7月の1歳6か月児】
・4日　6年1月1日～10日
・11日　6年1月11日～20日
・18日　6年1月21日～31日

【7月の3歳児】
・6日　4年5月1日～10日
・20日　4年5月11日～20日
・27日　4年5月21日～31日

## 虫歯予防教室

■対象　7月中に8か月から1歳になる乳幼児のお母さん
■日程　7月12日　午前10時～11時
■会場　平塚保健所
■持ち物　母子健康手帳、筆記用具

## 母親父親教室

7月の日程

■前期（妊娠6か月までの方）
3日　午後1時30分～4時
お母さんと赤ちゃんの歯の衛生、妊婦体操
10日　午前10時30分～午後2時
妊娠中と産後の栄養
14日　午後1時30分～4時
乳房マッサージ、赤ちゃんの育て方、抱き方

■後期（妊娠8か月以降の方）
24日　午後1時30分～4時
お産の進み方と産後の過ごし方、呼吸法
28日　午後1時30分～4時
赤ちゃんのおふろ

■会場　保健センター
■持ち物　母子健康手帳、筆記用具、スラックス（3日と24日）、手ふきタオル（10日と28日）、エプロンと三角布（10日）、歯ブラシとコップと牛乳パック（3日）

## 乳幼児歯科相談

■対象　2歳6か月までの乳幼児
■会場　平塚保健所
■相談日　7月3日、17日
■時間　午前9時～10時
■申し込み　電話で平塚保健所へ。

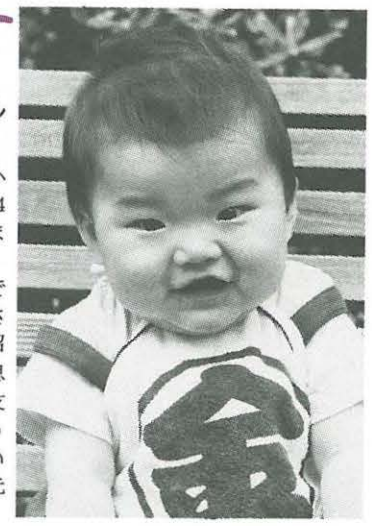
## お誕生前健康診査

生後10か月から1歳未満の乳幼児が受ける健康診査。
母子健康手帳を持参のうえ指定の医療機関で受診を。

## 育児相談

■対象　乳幼児
■相談日　毎週水曜日
■時間　午前9時30分～10時30分
■会場　保健センター
■内容　体重測定、栄養、病気、育て方、予防接種のことなど
■母子健康手帳を持参

## 赤ちゃんのステージ



### 小川金太郎（おがわきんたろう）ちゃん

☆平塚市見附町2－20－405
アルバックテクノにお勤めの小川洋さん（30歳）と陽子さん（24歳）の長男。平成6年10月20日生まれ。身長72cm、体重9.0kg。
女の子の名前ばかり考えていたので男の子が生まれてびっくりしたお父さんとお母さん。知人に金太郎ちゃんを紹介してもはじめはニックネームだと思われてしまう。初節句はお母さんの友人から贈られた金太郎のお人形で祝った。お風呂にはいつも一緒に入るというお父さんは、名前のとおり明るく元気に育ってほしいと願っている。

**募集**　はがきに赤ちゃんの氏名、性別、生年月日と両親の住所、氏名、年齢、電話番号、会社名を記入のうえご応募ください。対象は1歳未満の赤ちゃんです。応募されたはがき（1日掲載分は26日～10日締め切り、15日掲載分は11日～25日締め切り）は、抽選により広報紙に掲載します。今回は18人応募。
☆送り先　〒254平塚市浅間町9－1
平塚市広報広聴課「赤ちゃんのステージ」係

## 健康診査

### 風しん予防は小児のうちに

風しんは三日ばしかとも呼ばれるが、大きくなってかかると直りにくいので小児のうちに予防接種を。
▽対象年齢　1歳～7歳6か月未満、または12歳～16歳未満（既に風しんにかかった方は除く）
▽接種回数　1回
▽接種場所　開業医、病院
▽持ち物　母子健康手帳、健康保険証
▽問い合わせ先　健康課（内線二五八）

### 歯ぐきの検診

▽対象　妊婦および50歳未満の方
▽日程　6月27日（火）
▽時間　午前9時～10時30分、午後1時～2時30分
▽会場　平塚保健所
▽内容　歯周病予防のための検診と歯磨き練習
▽持ち物　普段使っている歯ブラシ、コップ、母子健康手帳（妊婦の方）
▽申込先　平塚保健所（電話32－〇一三〇）予約制

### がん検診で健康チェックを

市では、がんの集団検診と医療機関による施設検診を行っている。年に一度はご自分の健康チェックをしていただきたい。実施日や医療機関については、健康課（内線二六〇）にお問い合わせを。

【集団検診】
▽検診名、対象、費用
・胃がん（40歳以上）五百円　・大腸がん（40歳以上）三百円　・子宮頸がん（30歳以上）四百円　・乳がん（30歳以上）百円
▽申込方法　はがきに希望する検診名、住所、氏名、生年月日、電話番号、希望日を記入し、〒254平塚市浅間町9－1平塚市健康課へ

【施設検診】
▽検診名、対象、費用
・子宮頸がん（30歳以上）一千円　・乳がん（30歳以上）四百円　・肺がん（40歳以上）四百円
▽持ち物　健康保険証、健康手帳
▽申込方法　実施医療機関へ直接申し込む
※いずれの検診も節目年齢（30、35、40、45、50、55、60、65歳）および70歳以上の方には無料券を送付する

### 休日歯科診療

休日急患歯科診療所が改修中につき、当番医院で診療をしている。お間違いのないように。
▽日程と当番医院
・6月25日（日）佐藤歯科クリニック、中里18－27（電話33－八三三〇）
・7月2日（日）久保田歯科医院、平塚4－32－8（電話33－五三二三）
・7月9日（日）二瓶歯科医院、中里36－42（電話33－六九一三）
・7月16日（日）森歯科医院、諏訪町18－8（電話33－七七二三）
▽問い合わせ先　平塚歯科医師会（電話32－七〇〇八）

### 心の健康相談

▽日程　6月27日（火）、7月5日（水）、14日（金）
▽時間　午後1時30分～3時30分
▽会場　平塚保健所
▽対象　心の悩み、ノイローゼ、アルコールなどの悩みを持つ本人、家族
▽相談担当者　精神科医師、ケースワーカー（訪問も可）
▽申込先　平塚保健所（電話32－〇一三〇）予約制

## 育児なんでも百科

### 離乳食の初期

生後四か月から五か月ころになり、スプーンにも慣れ授乳時間が定まってきたら、そろそろ離乳食を始める。赤ちゃんの目が大人の食事に興味を示し、はしの動きを追ったり、赤ちゃんの口元をつついて口を開けたりするようになれば、離乳はうまく進められる。
始めは、ゆるいのり状で半流動のものを与え、食べる練習をさせる。これは本格的な離乳食の準備段階である。このころは無理をせず、赤ちゃんに食べようとする気持ちを起こさせることが大切である。
離乳食の時間は午前十時ごろ授乳の前に与えるのが適当とされているが、お母さんの都合や赤ちゃんの食欲を考慮し、落ち着いて与えられる時間がよい。また毎日同じ時間帯に与えるようにする。
回数は一日一回で、最初は一種類一さじから始め、嫌がらなければ少しずつ増やして三さじ程度食べられるように練習する。離乳食の後に飲ませる母乳やミルクは、赤ちゃんが飲むだけの量を与えてよい。なお、初期の離乳食はかゆ、野菜、果物、芋類、豆腐などが適している。
（健康課）

## 「ひらつか天城山荘」空き状況

◇申し込み　ひらつか天城山荘
※申し込みは6か月前から受け付け
・電　話　0558－87－1050
・FAX　0558－87－0557
・住　所　〒410-32　静岡県田方郡天城湯ケ島町上船原1120－1
・1泊2食付き、大人4,925円、子供4,405円
◇問い合わせ　交流親善課（内線597）

×印 満室　△印 早めに申し込みを　〇印 まだ余裕がある　（8月は満室）

| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 7月 | (日) | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | 31 |
| | (曜) | 土 | 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 | 月 |
| | | × | 〇 | 〇 | 〇 | △ | 〇 | × | × | 〇 | 休 | 休 | 休 | 〇 | △ | × | △ | 〇 | 〇 | 〇 | 〇 | △ | × | × | △ | △ | 〇 | △ | × | × | × | × |

| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 9月 | (日) | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 |
| | (曜) | 金 | 土 | 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
| | | × | × | × | 〇 | △ | △ | △ | △ | × | × | × | × | × | 〇 | × | × | 〇 | 休 | 休 | 休 | 〇 | △ | × | 〇 | 〇 | 〇 | 〇 | 〇 | 〇 | × |

## 平塚市史「資料編近代(2)」を発行

博物館では、平塚市史第6巻「資料編近代(2)」を発行する。
・内容　明治22年から大正8年までで、町村制の施行から日清・日露戦争を経て第一次世界大戦に至る時期の町と村などについて掲載
・規格　A5判850ページ
・価格　6,000円
・問い合わせ先　博物館市史編さん係（電話32―5843）

明治30年代、石垣本店の銅版画（馬入地区）

このほか付録として「偵察録（明治初めに陸軍が調査した村々の概要）」が収められている

# 広報手帳

## ◆福祉の講習会です

**【点字基礎講習会】**
▽日程　6月27日（火）～7月18日（火）毎週火曜日、全4回
・時間　午後1時30分～3時30分
▽会場　福祉会館
▽定員　20人（先着順）

**【視覚障害者誘導法講座】**
▽日時　7月1日（土）午前10時～午後3時
▽会場　福祉会館
▽定員　30人（先着順）
申し込みおよび問い合わせは、社会福祉協議会（電話33－二三三三）へ。

## ◆りんごのオーナーに

JA湘南では、岩手県花巻市にある友好リンゴ園のオーナーを募集する。
▽内容　オーナー希望者が必要本数を生産者と契約し、所定の経費を負担するかわりに収穫物のすべてを受けとる
▽オーナー料金　りんご成木1本一万四千円（品種サンフジ）
▽申込期限　6月30日（金）
申し込みおよび問い合わせは、JA湘南企画部組合員課（電話23－一一五五内線二五二）へ。

## ◆高校で受講生募集

県立神田高校では、公開講座を開く。
▽日程　8月4日（金）～12月16日（土）全10回
・時間　午後1時～3時
▽会場　神田高校
▽対象　近隣にお住まいの方
▽内容　漢字と中国文化
▽定員　40人（抽選）
▽申込期間　7月15日（土）～31日（月）
詳しい問い合わせは、同校（電話55－一五三二）へ。

## ◆健康講座を開く

済生会平塚病院では、健康講座を開く。
▽日時　6月27日（火）午後2時～3時30分
▽会場　済生会平塚病院
▽内容　床ずれの予防と治療について
▽参加料　無料
問い合わせは、同病院医事課（電話31－〇五二〇）へ。

## ◆パソコン入門講座

東海大学基礎教育研究室では、サマーセミナーパソコン入門講座を開きます。
▽コース、日程
・一般コース　7月31日(月)～8月4日（金）
・教員コース　8月7日（月）～11日（金）
▽時間　午前10時～午後3時30分
▽定員　両コース50人(抽選)
▽申込期限　7月14日（金）
▽受講料　五千円
申し込みは、往復はがきで〒259－12平塚市北金目一一一七　東海大学理学部基礎教育研究室サマーセミナー係（電話58－一二一一）へ。

## ◆園芸教室を開く

▽日時　7月13日（木）午前9時30分～11時30分
▽会場　県農業会館(駅南口)
▽内容　熱帯花木、草花の管理
▽講師　園芸研究家　曽我大典氏
問い合わせは、同相談コーナー(電話23－〇五九三)へ。

## ◆腎臓病の相談会が

県では、腎臓病のお話と相談会を開く。
▽日時　6月17日（土）午後1時30分～4時
▽会場　大磯町立図書館
▽内容　腎臓病の予防と治療
▽講師　東海大学医学部教授佐藤威氏
※相談を希望する方は事前の申し込みが必要
申し込みおよび問い合わせは、県保健予防課(電話045－201－一一一一内線五〇五三)へ。

## ◆技術校で受講生が

藤沢高等職業技術校では、講習会の受講生を募集する。

**【ディスプレイ技法コース】**
▽日程　7月24日(月)、25日(火)、27日(木)、28日(金)　全4回
▽定員　10人
▽申込期限　7月10日（月）

**【実務に役立つパソコン入門】**
▽日程　7月13日(木)、14日(金)、17日(月)、18日(火)　全4回
▽定員　20人
▽申込期限　6月29日（木）
申込方法など詳しくは、同校（電話〇四六六－25－二四二五）へ。

## ◆図画コンクール

神奈川県フィッシングパークでは、小学生図画コンクールの作品を募集する。
▽応募資格　県内にお住まいの小学生
▽応募規定
・テーマ　魚またはフィッシングパーク祭の風景（魚は淡水魚に限る）
・規格　四つ切りの画用紙にクレヨンまたは水彩画
▽応募方法　作品の裏に作品票（題、学校名、氏名、学年、年齢、保護者名、住所、電話番号）を添付して郵送または持参する
▽応募期限　6月30日（金）
応募および問い合わせは、同パーク（〒229相模原市下溝一九〇四・電話〇四二七－78－〇二二一）へ。

## ◆スポーツ大会開催

神奈川県スポーツレクリエーション大会西湘大会が開かれる。ご参加を。
▽日時　6月18日（日）午前10時～午後3時30分
▽会場　西湘地区体育センター、小田原市立富士見小学校、酒匂中学校、白鷗中学校
▽種目　インディアカ、ゲートボール、民踊、ターゲットバードゴルフ、ペタンク、バウンドテニス、ソフトバレーボールなど
詳しい問い合わせは、神奈川県スポーツレクリエーション大会実行委員会事務局（電話045－320－二四三〇）へ。

## ◆手作り紙芝居を

神奈川県立図書館では、第十六回手づくり紙芝居コンクールの応募者を募集する。
▽応募資格　小学生から成人まで（アマチュアに限る）
▽応募点数　個人または共同製作で2点以内
▽応募規定　大きさ、枚数は自由で四百字以内のあらすじを添付
▽応募期限　9月20日（水）
応募および問い合わせは、同図書館視聴覚部業務課（〒220横浜市西区紅葉ケ丘9－2・電話045－241－三一三一内線二四三二）へ。

## ◆中小企業者研修を

中小企業大学校東京校では、平成七年度の中小企業者研修講座を開く。
▽コース　経営後継者コース、経営管理者コース、工場管理者研修コースなど
パンフレットの請求など詳しくは、同大学校総務部研修生課（電話〇四二三－64－一一九一）へ。

**●文化振興基金**
文化振興基金は、芸術文化事業の実施や市民の創造的な文化活動に対する助成などに使われる。ご協力を。
問い合わせは、文化行政推進室文化振興係(内線六七三)へ。

（敬称略）
・平塚湘南ライオンズクラブ　十万円

**●スポーツ振興基金**
スポーツ振興基金は、スポーツに関する講習会、スポーツ団体に対する助成などに使われる。ご協力を。
問い合わせは、スポーツ振興課（電話〇一〇二）へ。

（敬称略）
・大木伸男　一万円

**●みどり基金**
みどり基金は、緑化団体の助成などに使われる。ご協力を。
問い合わせは、みどり公園課みどり推進係（内線四二五）へ。

（敬称略）
・平塚市造園建設業協会　十万円、原田勝司（ほか六名）二万円、凛の会　三万円、第二十二回平塚市緑化まつり一般寄付　四万八千四百五十二円、平塚ロータリークラブ一万五千円、協同組合平塚木材市場　三万一千二百八十一円、八幡山公園愛護会平成六年度会員　二万四千三百二十六円、神奈川県資源回収協同組合平塚支部　二万五千三百六十五円

樹木を斡旋している。希望される方は、みどり公園課みどり推進係(内線五九一)へ。
▽お譲りする樹木　・ヤタイヤシ（樹高2㍍、2本）

# あたたかい心

社会福祉基金は、地域福祉のボランティア助成などに使われる。
問い合わせは、社会福祉協議会(電話33－二三三三)へ。

（敬称略）

**▽社会福祉基金へ**　・十二人会　一千円、沼田光憲・憲次　三千円、ハートフルチャリティコンサート事務局　二十四万円、高橋勲　二万円、神田手話サークル　四百八十六円、平塚演奏家協会　十三万七千円、山信豆腐店　四千二百十六円、杉山政子　一万円、平塚家紋凧保存会　三万円、横浜ゴム平塚製造所　十万八百十三円、土田美恵子　三千円、三菱樹脂平塚工場　十一万二千二百九十六円、匿名　三万五千円

**▽児童福祉へ**　・匿名　一千円

**▽社会福祉へ**　・磯崎輝夫　二千円

**▽交通遺児へ**　・泉栄一　一千円

# 石碑を訪ねて

## 平塚の歴史を読む

## 市内各所の戦争碑

市内には、十六か所二十九基のいろいろな戦争碑が確認されます。

戦争碑というのは、西南戦争から昭和二十年の敗戦に至るまでの間の戦没者を慰霊、あるいは顕彰した碑のことですが、恒久平和を祈念する意味で建立された八幡山公園の「平和の慰霊塔」や金目光明寺境内の「平和記念の塔」などのような碑も、戦争碑に含めることができます。

戦没者の慰霊・顕彰の碑は、忠魂碑という言葉に代表され、そのほかには招魂碑、殉国碑、報国、殉難と碑銘される場合もあります。平和を祈念する碑は、「平和〇〇塔」である場合が多いといえます。二十九基の碑のうち、戦前に建立されたものは十五基、残り十四基が戦後の碑でした。

戦前に建立された戦争碑は、忠魂碑と碑銘される場合が最も多く、全部で十一基を数えることができます。その理由は、戦争碑の建設に帝国在郷軍人会がかかわり、同会が忠魂碑設立の母体になっていたからでした。

戦後、戦争碑は、昭和二十六年を過ぎなければ建設されません。この理由は、同年九月に対日講和条約が調印・締結されるからで、占領下での戦没者に対する慰霊や顕彰目的の碑の建設は、既存の碑が撤去される例などもあり、到底、できることではなかったからです。

戦後に建設される戦争碑は、一つとして「忠魂碑」と碑銘されるものはありません。この点が戦後に設立された戦争碑の特徴になります。「忠魂碑」と碑銘される代わりに「慰霊」や「平和」さらに「碑」のかわりに「塔」という表現が、戦争碑に使われるようになっています。

戦後五十年の歩みは、こうした戦争碑の碑銘一つをとって検証しても着実な歩みになっていることに気づきます。

（博物館主任学芸員土井浩）

市内馬入の神明神社境内の「忠魂碑」

# 声のひろば

## 自転車のマナー指導は
### 交通安全教室を各地で
### 専門の指導員の派遣も

危険な乗り方はやめましょう

**質問**
最近、歩行者の多い商店街の歩道をスピードを出して通行する自転車や、二人乗り、無灯火、信号無視など危険な乗り方をする自転車を多く見かけます。
自転車は、子供のときから利用する一番身近な乗り物です。市では、安全指導をどのようにされているのでしょうか。
（黒部丘　海野成さん）

**お答え**
自転車は、市民の足として多くの人に利用されています。しかし、利用の増加に伴い交通事故も増え、最近では、歩行者との接触により、加害者となるケースが多く発生しています。
市では、交通事故を防止するため、年間を通して、各種啓発活動を行っています。特に若者による二輪車の事故が多いことから、各高校に交通安全教室の開催を呼びかけるとともに、マナー向上の指導をお願いしています。
また、学校をはじめ、地域や職場での交通安全教育を推進するため、ビデオテープや映画の貸し出し、専門の指導員の派遣による交通安全教室の開催などを随時受け付けています。
道路の通行には、子供や高齢者をはじめ、体の不自由な方への配慮が大切です。交通マナーを守り、交通事故の防止にご協力をお願いします。
（交通安全課）
※市へのご意見、ご要望はお気軽に広報広聴課広聴担当（内線三五五）にお寄せください。